



全日本実業団ソフトテニス選手権が開幕 (8月5・6日)

全日本実業団ソフトテニス選手権大会が、高館公園テニスコートと鹿角市総合運動公園を会場に開催されました。この大会は、全国の実業団150(男子133、女子17)チームが参加して行われたビックなもの。競技は、5・6日の2日間に渡って行われ、男女ともNTT西日本広島が優勝しました。

比内地域でお盆恒例の七夕行事が行われました。大葛地区では、かつて大葛金山が栄えていた頃から伝わる「金山七夕」が行われ、勇壮な太鼓の音が響き渡りました。同日、三岳地区中野でも「中野七夕」が行われ、地区の子供たちが作った絵灯ろうが竿灯かんとうのように連なり、元気な太鼓が打ち鳴らされました。



中野七夕

比内地域で二つの七夕行事 (8月13日)



金山七夕

大館樹海ドームに 欽ちゃん球団が来たよ (7月28日)



大館樹海ドーム開館10年記念行事として、タレントの萩本欽一さんが率いる茨城ゴールデンゴールズと秋田県社会人選抜の社会人ドリームマッチが行われ、市内外から約4,000人の観客が詰め掛けました。欽ちゃんのユーモアあふれるマイクパフォーマンスに会場は笑いと歓声が沸き起こっていました。試合は3対3の引き分けでした。



成人祭に677人が出席 しました (8月15日)

大館市成人祭が秋北ホテルで行われ、新成人677人が出席しました。スーツやワンピース、華やかなドレスに身を包んだ成人が勢ぞろいし、まずは記念撮影。その後、実行委員によるパーティー形式での式典に突入。全員で乾杯し、大人の仲間入りを共に祝いました。友人や恩師との久しぶりの再会に、会場には笑顔がいっぱい。早速、携帯番号やアドレスを交換していました。

母なる米代川をボートで下りました (8月12日)

川下り実行委員会と田代公民館の主催で、第7回米代川流域川下りが行われました。今年は合併1周年記念として広く参加者を募集。市民や秋田市のグループ、帰省家族など小学生から高齢者まで、16チーム60人が参加しました。参加者はオールさばきもままならず、ぐるぐる回ったり、後ろ向きに流されたりと四苦八苦しながらも、全員無事にゴールすることができました。

